

○「プラン見直しへ話がスタート」

(京都府宮津市 養老地区連絡会議)(令和元年度第4回)

担い手への
農地利用の
集積・集約化

遊休農地の
発生防止・
解消

新規参入の
促進

その他
(農業委員会の
体制強化等)

1 活動の日時や時期、場所等

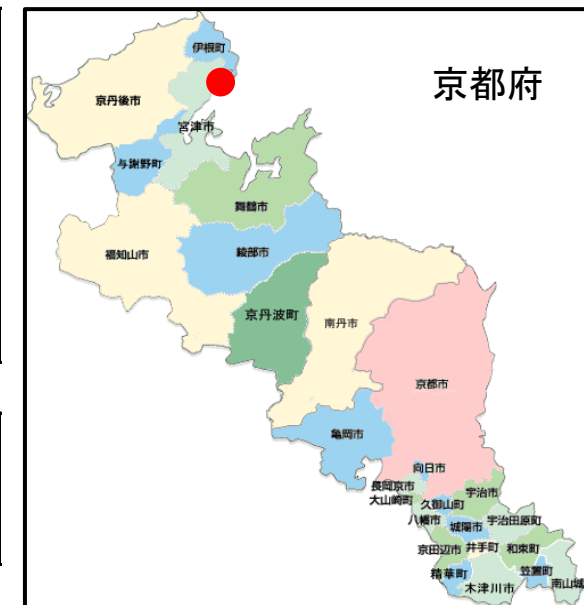
- 日時(時期): 令和元年8月30日(金) 19:00～22:00
- 場 所: 宮津市中波見集会所
- 出席者: 品川推進委員、農会長等6人
振興局2人、市・事務局各1人
※委員1人、委員以外10人
- 報告者: 増田 英雄 農業会議現地推進役

2 地区の特徴、状況、課題

- 大島…農業法人せんごくが地域の農地の受け手となっており遊休農地はない(常勤3人、水田4ha、ハウス18棟)
- 里波見…農家50戸、農地の条件が悪い 中波見…農家20戸、営農組合が高齢化
奥波見…農家8戸(50年前は28戸)、後継者なし、農家2人が中心

3 課題解決に向けた活動(農地利用の最適化推進の取組と工夫)

- 京力農場プランの見直し
 - ・既存プランの概要;平成29年作成。養老波見地域農業会議(仮称)を設置し、4集落関係者が話し合い
 - ・地区アンケート結果の概要報告;担い手不足が深刻化。家族の後継者に農業継承の確認できてない
 - ・地区の営農組合;波見地区生産組合、梅ヶ谷農家組合、中波見農業クラブ、里波見機械利用組合
 - ・農地利用図(耕作者年齢、地域特徴図)の説明
 - ・意見交換(地域後継者の育成、水路整備出役費の検討、受入住宅の整備、有害鳥獣等の話題)
- 推進委員のまとめ 視察研修(10～11月)と、今日の議論を受けた話し合いの継続



4 活動結果

- | | | |
|-----------|---|----|
| ○ 情報・意見交換 | 3 | 時間 |
| ○ 担い手への集積 | a | 増加 |
| ○ 遊休農地面積 | a | 解消 |
| ○ 新規就農者 | 人 | 支援 |